

高安動脈炎診断マーカー

高安動脈炎患者で出現する血清マーカー

概要

高安動脈炎は、血管炎症候群のうち、大型血管炎に分類される。従来、高安動脈炎の診断は、血管造影等で行われており、血液などで簡便に診断できる方法が確立されていない。本発明者らは、高安動脈炎患者において出現する抗血管内皮抗体（AECA）を2種類、同定した。これらの抗体は、高安動脈炎診断マーカーとして有用と考えられる。

応用例

- 診断薬

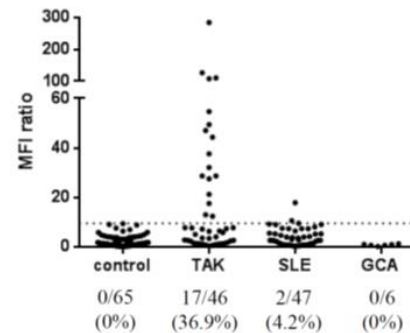
知的財産データ

知財関連番号 : 特許第7006926
 発明者 : 白井 剛志、藤井 博司、石井 智徳、張替 秀郎
 整理番号 : T17-007

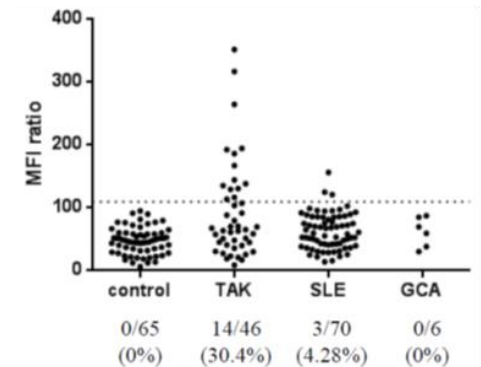


性能・特徴等

EPCR抗体の出現頻度及び力価



SCARB1抗体の出現頻度及び力価



* TAK : 高安動脈炎、SLE : 全身性エリテマトーデス、GCA : 巨細胞性動脈炎

関連文献

[1]NATURE COMMUNICATIONS(2020) 11:1253

お問い合わせ



株式会社東北テクノアーチ

TEL 022-222-3049

お問い合わせフォームは[こちら](#)

本資料をダウンロード



お問い合わせ

<https://www.t-technoarch.co.jp/contact.html>



発明案件を随時更新中

<https://www.t-technoarch.co.jp/anken.php>



LinkedIn ページをフォロー

<https://www.linkedin.com/company/tohoku-techno-arch>



Leading you to Successful Industrialization



株式会社

東北テクノアーチ

TOHOKU TECHNO ARCH